

大阪市 東住吉区
湯里地区防災計画

平成26年12月1日

湯里地域活動協議会

はじめに

平成19年11月に開催された、湯里地域の「町会長、部長会議」の席上にて、私の方から「平成20年11月頃に、湯里連合あげでの防災訓練を開催したい」と提案をしましたところ満場一致で承認され、爾来、現在まで開催しております“湯里地域総合防災訓練”【湯愛デー】が、発足致しました。

テーマとして、「人の輪・愛の輪・湯里の輪」“みんなで守ろう湯里の命”と題し、第一回目の開催まで約1年を要し、試行錯誤の中、努力して参りました。内容も少しづつ工夫して実際的な訓練の実施に、参加者の皆様の多大なるご協力を賜り、新聞紙上にも「防災に強いまち 湯里」として度々紹介されるまでになりました。ここに、その7年間に培われた訓練等の内容を湯里地区の防災計画として明文化し、今後の地域防災力の向上の一助となることを願うものであります。

湯里地域活動協議会

会長 田下 英二

目 次

はじめに

1. 基本方針	1
2. 地域の特徴	1
(1) 年齢構成と建物構成	1
(2) 東住吉区の災害による被害想定	2
(3) 震度、津波浸水等の各予想分布図	2
(4) 防災マップ	7
(5) 湯里地域の地震に対する街の強み・弱み	8
(6) 湯里地域の水害に対する街の強み・弱み	9
3. 自主防災組織の編成及び、任務分担	10
(1) 地域の自主防災組織	10
(2) 各部の任務	10
(3) 町会の自主防衛組織	15
(4) 町会各班の任務	15
4. 防災知識の普及・啓発	16
(1) 普及・啓発事項	16
(2) 普及・啓発の方法	16
(3) 実施時期	16
5. 地域の災害危険の把握	16
(1) 把握事項	16
(2) 把握の方法	16
6. 防災訓練	17
(1) 訓練の種別	17
(2) 個別訓練	17
(3) 総合訓練	17
(4) 体験イベント型訓練	17
(5) 訓練実施計画	17
(6) 訓練の時期及び、回数	17
(7) 他組織との連携	17
7. 地域、住民の取り組み	18
(1) 平素の取り組み	18
(2) 災害時の取り組み	19

8. 避難行動要支援者名簿及び、避難行動支援計画の作成	21
(1) 避難行動要支援者名簿の作成	21
(2) 避難行動支援計画の作成	21
9. 総合防災訓練”湯愛デー”の実施要領	23
(1) ”湯愛デー”実行委員会の設立	23
(2) ”湯愛デー”実行委員会の開催	23
(3) ”湯愛デー”の実施事項	23

湯里地区防災計画

1. 基本方針

(1) 目的

この計画は、湯里地域の住民で構成される自主防災組織による防災・減災活動に必要な事項を定め、『自助』『共助』とが一体となって、地震などの災害による地域の人的、物的被害の発生及び、その拡大を防止することを目的とします。

また、日常の防災、防犯活動を通じて、地域コミュニティの活性化を図り、高齢者や乳幼児を含めた、地域コミュニティ全体の安心・安全を確保してまいります。

(2) 計画の対象地域

この計画の対象地域は、湯里連合振興町会に属する、大阪市東住吉区湯里3丁目、4丁目、5丁目、6丁目とする。

(3) 活動目標

『自助』『共助』を基本とし、『公助』の支援を加えた、湯里地域の防災活動を実践するため、地域の住民、自主防災組織の各役員による年4回の会合、年1回の防災訓練『湯愛デー』を実施します。

また、湯里地域の住民が自分たちで防災活動の在り方を考え、お互いに協力して、継続的に活動を実践していくことを目指します。

2. 地域の特性

(1) 年齢構成と建物構成

	湯里地域		東住吉区		大阪市	
	総数	率	総数	率	総数	率
0～14歳	712	13.53	16,990	12.58	314,695	11.97
15～64歳	3,312	62.91	86,137	63.80	1,746,560	66.44
65歳以上	1,171	22.24	31,042	22.99	528,725	20.11
65歳以上 単身世帯	288	12.81	7,891	13.28	144,517	12.01
木造建物	717	68.16	25,735	72.72	339,476	67.04
一戸建	685	30.69	20,338	34.73	276,892	23.57
長屋建	207	9.27	9,472	16.17	103,172	8.78
共同住宅	1,338	59.95	28,683	48.98	791,460	67.37
1～5階建	616	27.60	16,297	27.83	294,662	25.08
6～10階建	559	25.04	9,902	16.91	261,179	22.23
11階建以上	163	7.30	2,484	4.24	235,619	20.05

☆年齢構成比は東住吉区全体にほぼ同じで、大阪市全体とさほど差はない

☆建物構成は共同住宅の6階以上、11階以上が区全体より多い

☆高層建物の揺れの大きさに注意が必要と考える

(2) 東住吉区の災害による被害想定

東住吉区	予想震度	全壊棟数	死者数	避難者数	浸水想定
上町断層帯地震	6弱～7	10,829棟	337名	18,994名	津波なし
南海トラフ地震	5弱～5強	345棟	1名	1,061名	同上
南海トラフ巨大地震	6弱	959棟	7名	5,263名	同上

大和川の氾濫	—	—	—	—	0～4m
--------	---	---	---	---	------

☆25年8月16日に台風18号により、長居公園通り以南と湯里地域に避難勧告が出た。

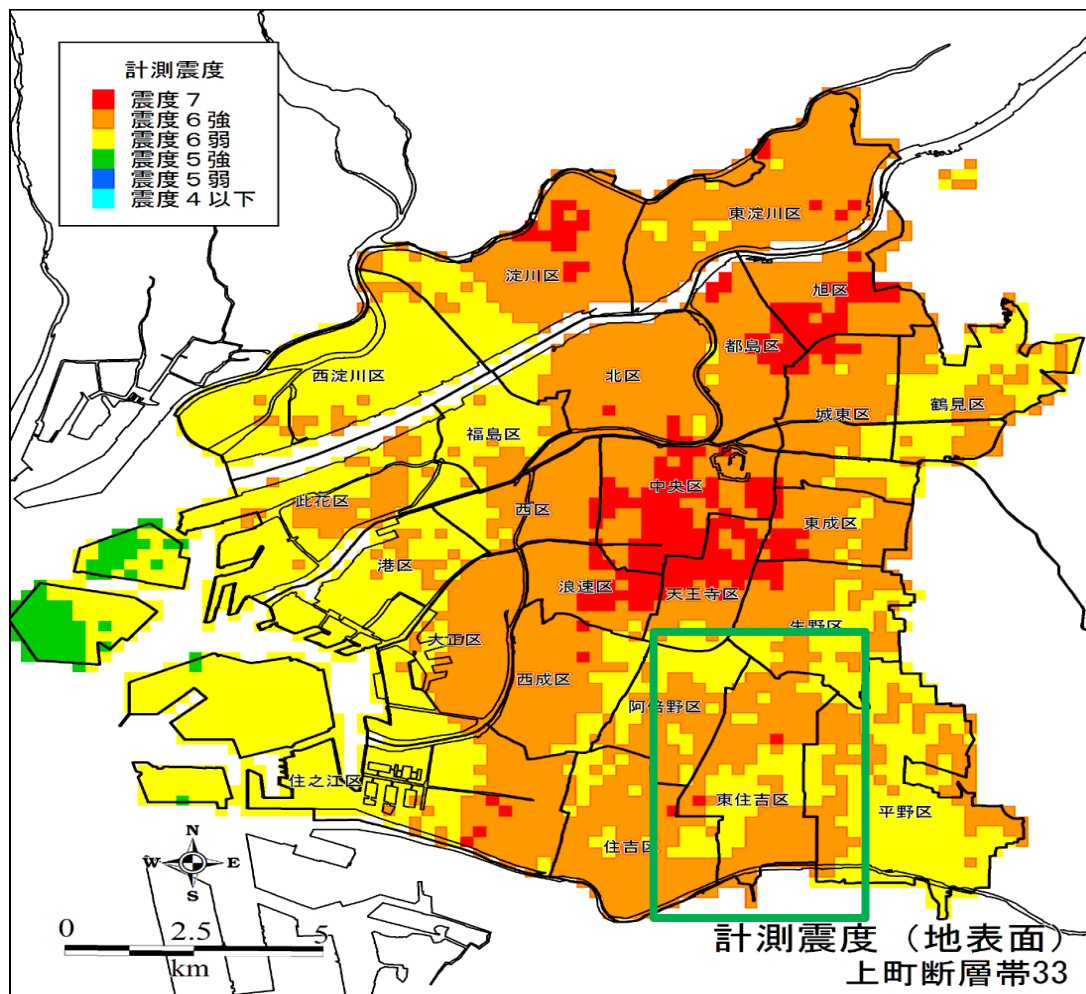
☆東住吉区では15千世帯、32千人、市全体では299千人に避難勧告が発令された。

☆湯里地区では71名が湯里小学校へ避難した。

☆東住吉区全体で305名、大阪市では867名が避難した。

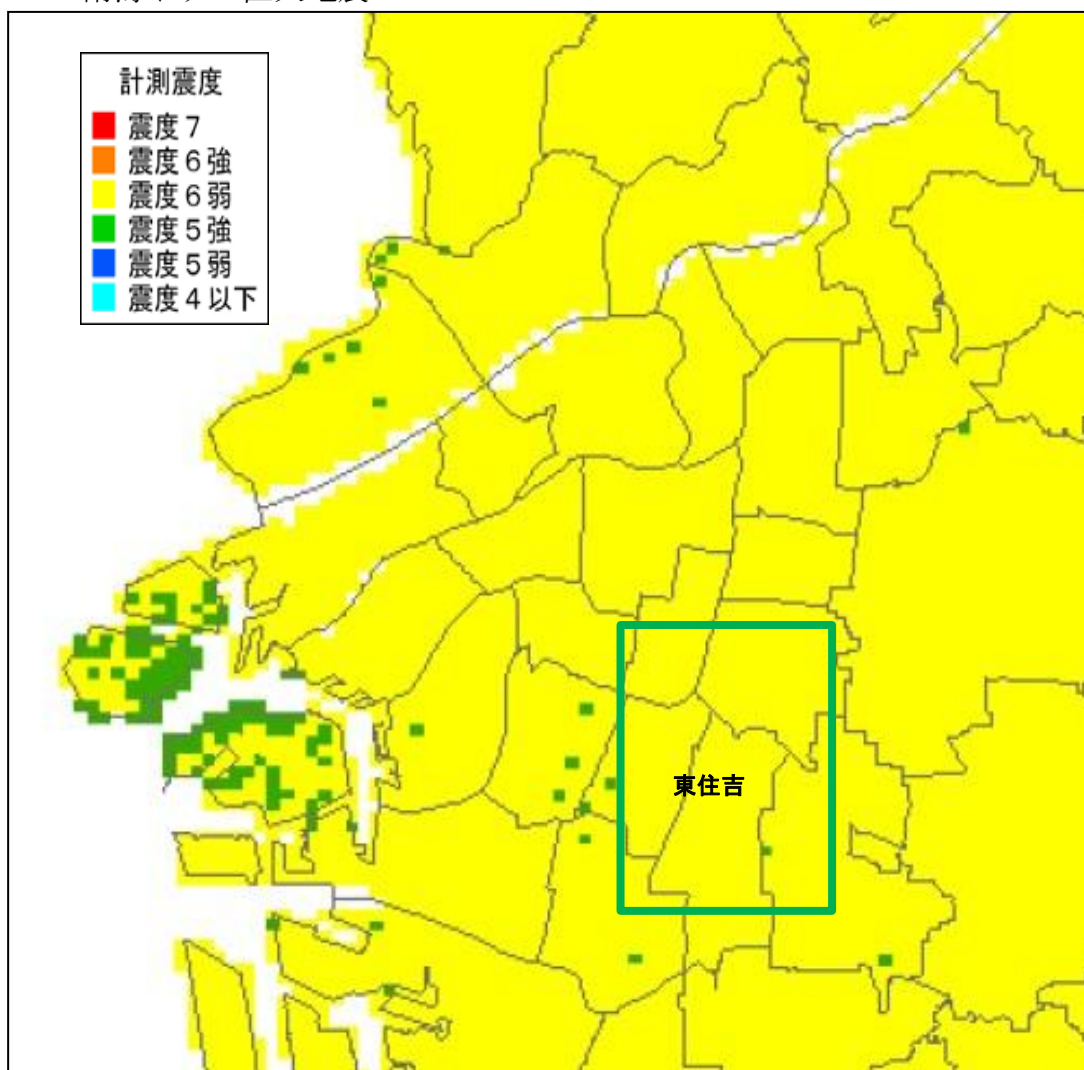
(3) 震度、津波浸水等の各予想分布図

a. 上町地震



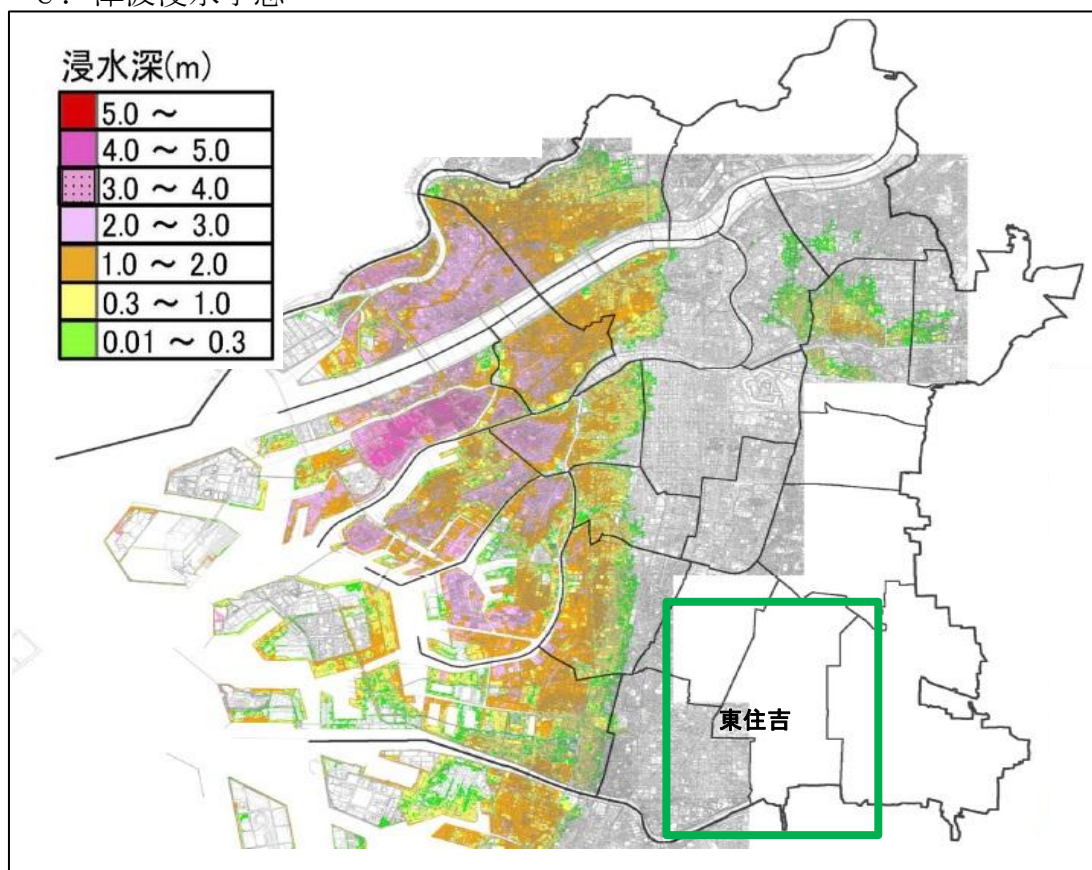
・東住吉区の震度予想：震度6弱、6強で、一部震度7が予想されている。

b. 南海トラフ巨大地震



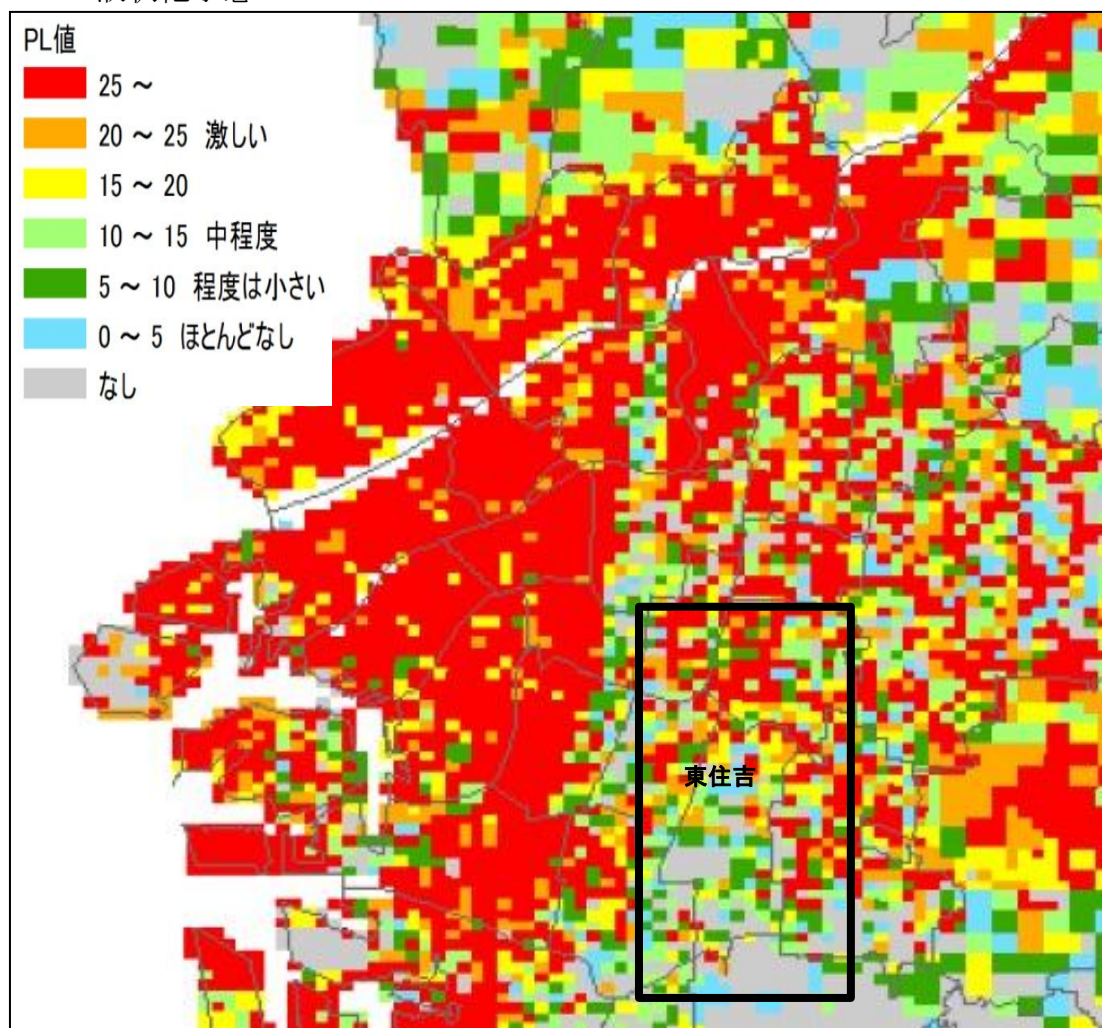
- ・ 東住吉区の震度予想：震度 6 弱で、大阪市のほぼ全域の震度 6 弱に同じ。

c. 津波浸水予想



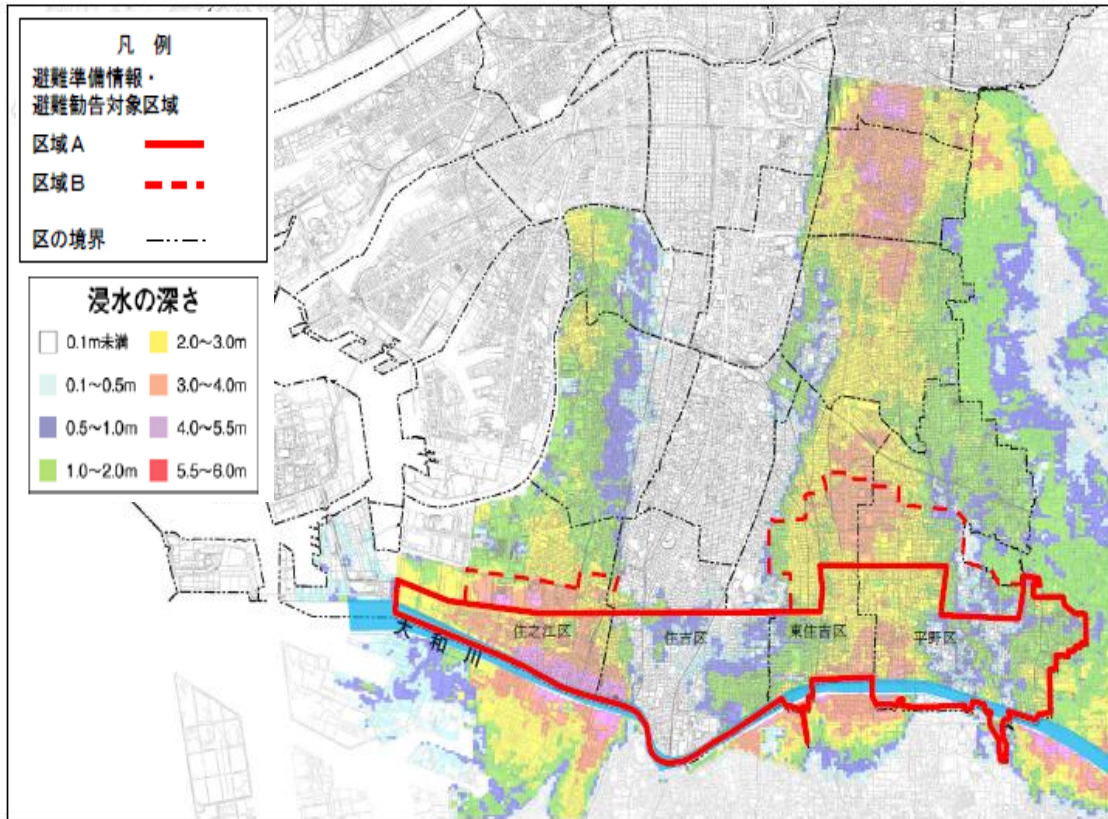
- 東住吉区の津波浸水予想：ほとんど津波による浸水は無いと予想されている。

d. 液状化予想



- ・ 東住吉区液状化予想：液状化無し、ほとんど無し～激しいまで予想されている。
区の北部の方が液状化の予想が大きい。

e. 大和川の避難勧告等の対象区域図



○大雨等により、河川の水位が高くなった場合や堤防が決壊した場合などに、避難情報（避難準備情報、避難勧告、避難指示）が発令されます。床上浸水以上が想定される浸水深50センチメートル以上の範囲を基本としている。

- ・ 区域A：大和川が氾濫した場合に1時間で浸水するおそれがある区域
- ・ 区域B：大和川が氾濫した場合に1時間～3時間で浸水するおそれがある区域
- ・ 避難準備情報の発令基準に該当した場合 ⇒ 区域Aに避難準備情報
 避難勧告の発令基準に該当した場合 ⇒ 区域Aに避難勧告、区域Bに避難準備情報
- ・ 堤防が決壊した場合など ⇒ 区域Aのうち必要な範囲に避難指示、
 区域Bのうち必要な範囲に避難勧告
- ・ 区域A：湯里、長居公園通より南側の地域（公園南矢田、住道矢田、照ヶ丘矢田、矢田、湯里）
- ・ 区域B：鷹合、東田辺、駒川3～5丁目、針中野、中野、今川4～8丁目、西今川3、4丁目、南田辺1、3、5丁目

(4) 防災マップ



- ・各町会毎の一次集合場所から湯里小学校への避難ルートは安全性を第一に考慮し、決定している。